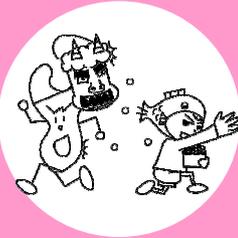


「しおかぜ」通信



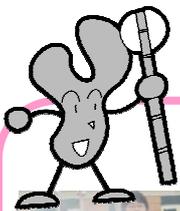
第30号

今年一年の無病息災を願って



各地区で「とんど」が行われました

会場では楽しいイベントがいっぱい!!!



「おこげ」を食べると風邪を引かないとか



杵でお餅をつくのも最近では貴重な体験です



寒いときは体を動かすのが一番!



「パザー」も各地で大盛況!



みんなで食べるトン汁「美味し!」



今では珍しい「チンドン屋」さんも登場!



「しおかぜ通信」は、皆様からの社協会費や寄付金、赤い羽根共同募金によってつくられています。



特集!

かわい

～地域ぐるみの「三世代交流」事例紹介～

サンタの友愛訪問



かわいいサンタが勢ぞろい!!

空山会では、自治会・民生委員さんなどの協力を得て、地区内の福祉マップを作成しています。今回のサンタ訪問は、この福祉マップを活用して子どもたちと一緒に巡回しました。

地域内を歩いてくれた 50 余人の子どもたちの家には、夜にねぎらいの意味も込めて空山会のおじさんサンタが往訪し、お菓子をくばりました。子どもたちも大はしゃぎで喜んでくれました。この日の大君地区は、街中にサンタクロースがいっぱいでした!!

良き街づくり活動にメリークリスマス!

街中みんなで「メリー・クリスマス!」

12月23日、大柿町大君地区の「空山会」の主催により、子どもたちがサンタクロースに扮して、地域内(大君地区)の高齢者135人(対象:80歳以上、独居の場合は75歳以上)を訪問し、お菓子とお手紙を配るイベントを実施しました。

訪問先での「長生きしてネ」・「元気でいてください」等の子どもたちの優しい言葉に涙ぐまれる方もいらっしゃいました。



子どもたちが「元気」をプレゼントしてくれます!

フォト
ギャラリー



ネットマ"つなく"あなたのえが"あ

しおかぜ"さん"活動記



聞いてくれた人
いるかな...?

RCCラジオで「しおかぜネット活動」が紹介されました。
本名正憲の「今日もゴゴイチ」 ラジオカー中継のコーナーにて
1月19日(火) お昼12:20~ 放送されました

お掃除のお手伝い

今日の活動は鉢の植え替えとお掃除。大きく育った植物が鉢植えの中で窮屈そうにしていたので、鉢のサイズを大きいものに交換です。「どうやって鉢から出そうか?」とギッシリ詰まった根に悪戦苦闘しましたが、なんとか無事に作業終了。



鉢の植え替えはなかなか独りじゃできません



短い打ち合わせの後、ドキドキの本番です

今回は、RCC ラジオの方が来られる前にお掃除しましょう、と、依頼者さんと一緒に掃除機がけをしました。お掃除がすんでホッと一息、丁度みなでお茶をしているところへラジオ中継車がやってきました。

短い打ち合わせにも関わらず、本番では依頼者さん、しおかぜさん共に堂々と(さすがです)インタビューに答えていただき、とっても良いPRになりました、ありがとうございます。

心強い応援隊!

「介護用のベッドとテレビを移動したくても、重くて出来なかった。男性のしおかぜさんが来てくれて助かるわあ、あがって、あがって!」

そんな会話からはじまったこの活動。ベテランのしおかぜさん2人で「せ~のっ!」と息をあわせてベッドを持ち上げ、「間が狭いから気をつけて・・・」と声を掛け合いながら慎重に家具を移動させます。



やっぱりこういう時は、男性が頼りになります!



家具って動かさないとすぐホコリがたまりますよね・・・

移動した後のベッドをみると、結構ホコリが溜まっていたので、依頼者さんも一緒に拭き掃除をしました。

この様に、しおかぜ活動は、助けて欲しいことをしおかぜさんに「おまかせ」にしない、「お互いさま活動」をモットーにして推進しています。依頼者さんも一緒にできる部分は力を合わせてすると、活動後の達成感が一味違いますよ。

「助けられ上手さん」への第一歩は、「助けられっぱなしにならない」こと。これって簡単なようで意外と見落としがちな部分です。

しおかぜネットは、日常生活上の「ちょっとした困りごと」を「しおかぜさん」に手伝ってもらって、一緒に解決していこうという活動です。

「しおかぜさん」お掃除募集中!

詳しくは、「しおかぜネット」係りまで
お電話ください 40-2501



「第一回 江田島市被災者生活サポートボランティア推進会議」が開催されました

～「災害にも強いまちづくり」を目指して～



災害時における「ボランティア活動」について協議されました

阪神大震災の際、生き埋めになったり、建物内に閉じ込められた人のうち、生存して救出された人の約95%は、自力で脱出したか、家族や友人・隣人に救助されました。また、自治会役員、民生委員、消防団、PTAなどの地域の組織や団体がすばやく連携できる地域では、多くの被災者の生命と暮らしが守られました。そして、その後の水害の被災地においても、日常の見守り活動や近隣の関係が活かされ、生命が守られたという報告があります。

これらのことから、日ごろの地道な活動やつながりがいかに大切かということを知り、今、各地で「日頃の地域力が非常時の底力」ということをテーマにした福祉のまちづくりが進められています。

江田島市においても江田島市行政をはじめとする市域の関係機関・団体と日頃から顔の見える関係を築き、情報交換や課題等の検討を行い、相互のネットワークを強化することによって、災害時においてそれぞれの持つ役割、能力、特性等を活かした効果的な支援体制を創り、安全で安心なセーフティネットを構築することを目的に「江田島市被災者生活サポートボランティア推進会議」を設置することになりました。

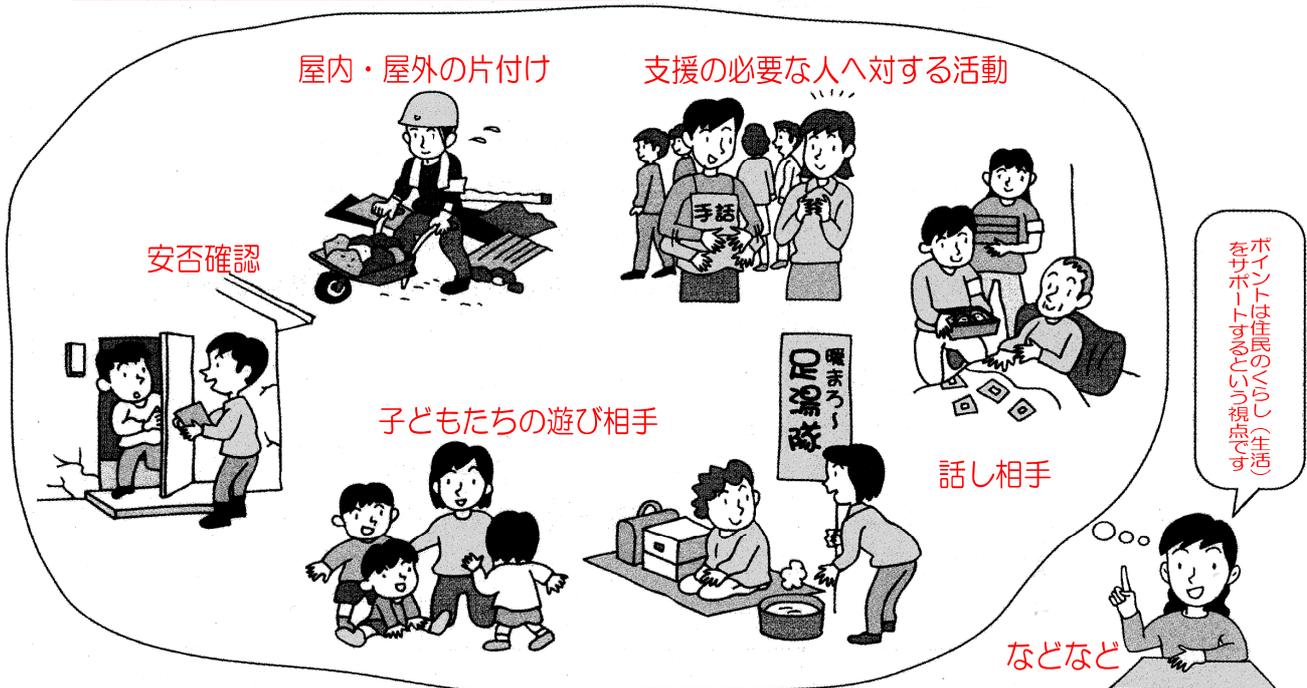
今後は、この推進会議を中心に関係組織・団体等と協働して「災害時マニュアル」等の災害時支援体制の整備を行い「災害にも強いまちづくり」を推進していきたいと思っております。

「被災者生活サポートボランティア活動」とは？

◆被災者生活サポートボランティア活動は、災害によって被災した地域・市民に寄り添いながら、その生活再建に向けた支援を行う活動です。

全国的には、災害ボランティア活動という名称で使われていますが、被災者の生活支援を第一に考え、「生活をサポートする」という幅広い視点にたち、広島県では「被災者生活サポートボランティア活動」と呼びます。

●被災者生活サポートボランティアの図



こんにちは



江田島市障害者生活支援センター からのお知らせで～す！



「ハッピーちゃん」

社会生活力を高める講座をおこないます！

障害のある方が、望む生活・自立した生活を実現するために、「身だしなみ」の基本としてメイクとヘアメイクについて学びます。
自分らしいおしゃれを楽しみませんか？
新たな自分に出会えるかもしれませんよ！？



いつ、どこであるの？

日 時 平成 22 年 2 月 25 日 (木) 13:15~15:00
会 場 セルブ江能 (能美町鹿川4312-1)
定 員 5名
内 容 メイクボランティアによるメイクの実演
講 師 メイクボランティア 荒川理恵子 氏

「じぶんにあったおしゃれをさがしてみませんか？」

対象者 江田島市在住で障害のある方
参加費 無料
持参物 タオル 1 枚

※必ず、障害者支援センターに2/19までに申し込みをしてください。



2月の障害者生活支援センター予定表

日 時	行 事	開催場所
17日(水)13時半~15時半	ふくし・かいご巡回相談	大柿厚生文化センター
19日(金)13時半~15時半	ふくし・かいご巡回相談	津久茂児童館
20日(土)10時~16時	びあサポートサロン	ゆうゆう(自立支援センターあおぞら)
25日(木)13時15分~15時	社会生活力を高める講座	セルブ江能(能美町鹿川)

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

江田島市障害者生活支援センター

737-2295 江田島市大柿町大原505 (江田島市役所大柿分庁舎2階)

電話 57-2215 ファックス 40-3573

E-mail: etajimasien@iris.ocn.ne.jp



地域の人たちの協力で学校を緑でいっぱい！

～「大柿中学校」「切串小学校」の取り組み～

大柿中学校（12/17）



女性会の方と一緒に『校内緑化運動』は3年目に突入です。今年も寒く、土も水も冷たい日でしたが、生徒会を中心に集まった生徒と女性会の皆さんで、新年を迎える装いの花「葉牡丹」と「パンジー」・「マラコイデス」の3種類を植えました。今年グラウンドの周りにも花壇が出来て作業範囲は広がりましたが、女性会の方と生徒の協働作業により、校内・校外ともにキレイな花でいっぱいになりました。作業後みんなで集まり、お互い「お疲れ様でした」とねぎらい、「**校外で会ったときも、挨拶をしようね**」と約束して終わりました。

切串小学校（12/1）



切串小学校の児童が『パンジー（花）とプランター』の色の組み合わせを、地域の方と相談しながら植えました。初参加の地域の方とも心やすく打ち解け、「この花でいい？」「あっちの花の色がえかろう」とか「（水やりは）花の頭にかけてらいけん、根もとにしっかりやりんさい」などの会話や笑い声が聞こえました。最後に先生から「楽しくできた人」・「花をたくさん植えられた人」と聞かれると、全員が元気よく「ハ～イ」と手が上がりました。「**花に話しかけながら出来た人**」と聞かれると、児童たちは???みんな首をかきあげていました。（笑）

小地域福祉活動推進事業

「中町地区福祉委員活動研修会」開催

1/15（金）に中町地区の福祉委員さんの研修会を開催しました。今回は、講師に江田島市地域包括支援センター主任社会福祉士の広森明子さんをお迎えして、介護保険制度や介護予防事業についてお話をしてもらい、その後、社協が実施している地域福祉事業の説明をしました。今後も、江田島市内で利用できるサービスを中心に研修を開催して、福祉委員活動を応援していきたいと思ひます。



2月 心配ごと相談所 ご案内

《 開設時間 午後1時～3時30分 》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由にご利用出来ます。

江田島町		能美町		沖美町		大柿町		全体相談会場	
25(木)	江田島公民館	4(木)	江田島市 農村環境改善センター	20(土)	江田島市役所 沖美支所	10(水)	大柿 老人福祉センター	18(木)	江田島市 農村環境改善センター

江田島市社会福祉協議会 えがお えたじま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

電話 (0823) 40-2501 fax (0823) 40-2502

携帯番号 (090) 5700-6170 （地域福祉係）

